



平成 20 年 11 月 28 日

現代の大学生の「主体的な学び」を議論する

12/6(土)7(日)に岡山大学創立50周年記念館で、大学教育学会2008年度課題研究集会が開催されます。特に6日午後の特別シンポジウムは「堀川の奇跡」で話題を呼んだ京都市立堀川高校の荒瀬克己校長や「大学の實力」連載等で活躍中の読賣新聞の松本美奈氏などをシンポジストとし、現代学生の「主体的な学び」のあり方をテーマに開催し一般市民にも公開します。

- ・ 内容：大学教育学会の課題研究集会の特別シンポジウムの一般公開
- ・ 期日：12/6(土)13:30-17:30
- ・ 場所：岡山大学創立50周年記念館 多目的ホール
- ・ 開催校企画特別シンポジウムの概要
 テーマ:「学生の主体的な学びを広げるために」

■シンポジスト・コメンテーター:

- 小林 歩美(岡山大学教育学部3年生)
- 松本 美奈(読賣新聞東京本社記者)
- 荒瀬 克己(京都市立堀川高校校長)
- 橋本 勝(岡山大学教育開発センター教授)
- コメンテーター: 松下 佳代(京都大学高等教育研究開発推進センター教授)
- 司会者: 小山悦司(倉敷芸術科学大学)、山野井敦徳(くらしき作陽大学)

- ・ 参加費：無料(但し二日目も含めた正式参加は5000円です。)
- ・ 事前申込みを基本としますが、席に余裕があれば当日受付もします。
- ・ 詳細は下記のホームページを参照して下さい。

<http://cf.d.cc.okayama-u.ac.jp/dkg08/>

<お問い合わせ>

岡山大学 教育開発センター

橋本 勝

(電話) 086-251-7626

(メール) vhashi@cc.okayama-u.ac.jp